

アコヤ避寒情報

R2-7号(最終)

令和2年4月1日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所
 養殖・環境研究課
 TEL 0599-53-0016
 FAX 0599-53-2225

◇黒潮、気温、水温

・黒潮流路:A型の大蛇行が継続しています。

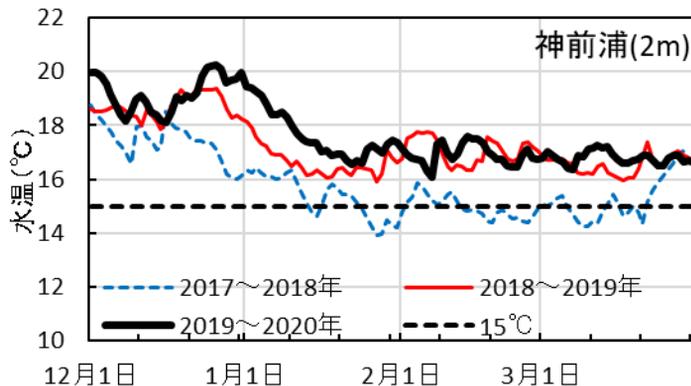
・気温:この冬は記録的な暖冬でした。

今後も気温は平年並～高めと予想されています。

水温は英虞湾湾央で昨年より低い値で推移している一方、神前浦では昨年と同程度、五ヶ所湾では昨年より高い値で推移しています。五ヶ所湾では平年値と比べるといまだに高めですが、英虞湾の湾央では平年値に近づいています。黒潮系暖水の流入は続いており、熊野灘沿岸域では、依然として高水温傾向です。12月1日～現時点(3月31日)の15℃を超える積算水温は、神前浦で322.0℃、五ヶ所湾で204.1℃、英虞湾で104.2℃であり、神前浦と五ヶ所湾では昨年より高く推移しています。避寒漁場等の水温をICTブイで確認するなど、環境情報の把握に努めてください。

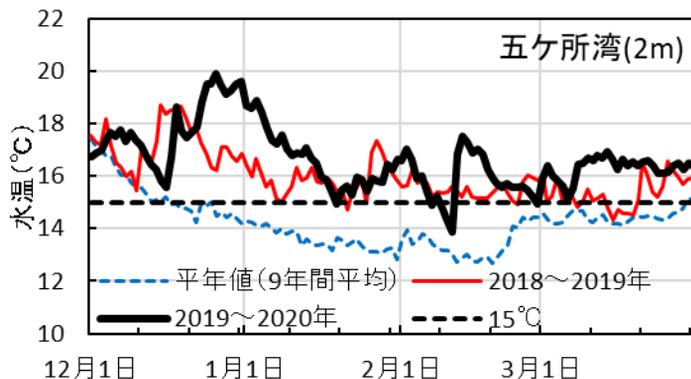
●神前浦

神前浦	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	130.5	113.9	60
1月	212.3	164.5	80
2月	266.1	222.1	90
3月	322.0	270.1	110



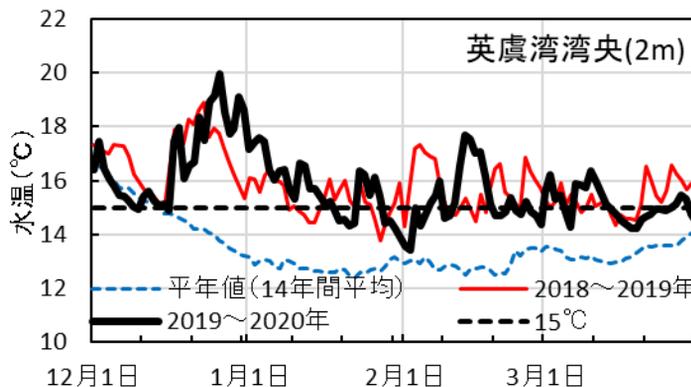
●五ヶ所湾

五ヶ所湾	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	86.8	58.5	60
1月	136.8	85.4	80
2月	163.5	94.1	90
3月	204.1	110.9	110



●英虞湾

英虞湾湾央	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	55.3	55.1	60
1月	80.9	69.1	80
2月	95.3	91.6	90
3月	104.2	104.9	110



●プランクトン(珪藻類)出現状況(2m層)

- ・英虞湾(ミキモト前、ミキモト観測):3月30日の観測では69細胞/mL
- ・アコヤガイの餌となるプランクトンは少ない状態です。

現在、水温は高く推移しており、アコヤガイの生理活動が例年より活発となっていると考えられます。また、餌となるプランクトンが冬の間、少ない状態が継続していましたので、アコヤガイの栄養状態は低下している可能性が考えられます。今後も水温が高めで推移すると予想されますので、アコヤガイの状態を確認して、漁場への移動や挿核の時期についても検討してください。